



# とよの 民見協だより

第68号

発行  
豊能町 民生委員協議会  
児童委員  
編集  
広報部  
大阪府豊能郡豊能町余野414-1  
豊能町役場内  
☎072-739-3420

## 「安心生活見守り名簿」登録受付中!

### ■安心生活見守り名簿とは

豊能町では、日常の生活見守り支援を希望される**75歳以上**の方を対象に「安心生活見守り名簿」への登録を受付しています。

登録された情報は、緊急時に対応するため、町の福祉・防災関係部署・消防署・社会福祉協議会、また普段の見守りをする民生委員・児童委員も共有します。

### ■どんな情報を登録するの

緊急時に活用できる情報を登録します。民生委員・児童委員は民生委員法で守秘義務が課せられており、個人情報等の秘密は厳守します。

### ■新規登録の手順

豊能町より、町内に住む**75歳以上**の方を対象に、安心生活見守り登録説明書・登録用紙をお届けします

登録希望の方は返信

登録希望の方を民生委員・児童委員が訪問し、登録用紙を回収します

豊能町が登録後、民生委員・児童委員が専用容器に入れた名簿の写しをお届けします

豊能町へ申請



名簿登録者



名簿の写しは専用容器に入れ、ご自宅の冷蔵庫で保管します。冷蔵庫の表面と玄関ドアの内側に♥シールを貼ります。

# 豊能町「福祉相談支援室」をご存知ですか？

- ◆昨年4月から活動しています
- ◆何をするとところ…？  
障がい者福祉が専門で、どんな相談もできるって
- ◆どうして役場支所内にできたの？  
あらゆる相談を受け付け、地域包括支援センターなどと連携し、ここ(支援室)で対応するため
- ◆なぜ今できたの？  
福祉への需要が多様になり、高齢化にも対応のため
- ◆具体的に何が出来る？  
福祉サービスの各種申請を直接受付けます  
生活困窮の自立支援も行われる  
障害者手帳・自立支援医療、生活用具給付の申請等も受付



前列左より 荒木(精神保健福祉士)  
清水(室長・保健師)  
後列左より 赤堀(事務職員)  
白砂(事務職員)  
川本(社会福祉士) (敬称略)

連絡先 TEL 072-738-7770 FAX 072-738-3407 東ときわ台1-2-3 町役場吉川支所内



開門を待つ子どもたち

東能勢小学校で朝の声かけを行っています。毎月第二、第四の金曜日、民生委員・児童委員が二人一組で、正門前で「おはようございます」と。  
新一年生も、しっかりとマスクをし、ランドセルに防犯ブザーも付け、登校班と一緒にやって来ます。  
一年生を迎える上級生は初めての登校日を楽しみにしていたのか、集合もいつもより早く、にぎやかな登校風景です。

## 東能勢 地区だより

### ■東能勢 【朝の声かけ】

民生委員・児童委員は、安心生活見守り登録されている方々を、僅かな時間ですが訪問しました。感染予防とはいえ、マスク越しの会話は、表情もわかりづらく、声も聞き取りにくかったです。早く、いつも通りに会話ができる日を心待ちにしています。



おはようございます いいお天気ですね

■希望ヶ丘  
【身近な地域で支え合い】  
以前にも増して、ご近所同士のさりげない見守りが大切になってきています。



完成したロータリー

■吉川・ときわ台  
【駅前ロータリー完成】  
ときわ台駅前の地下駐輪場を撤去。駅前の整備で、新たに地上駐輪場(無料)や歩道・スロープもできました。前回の工事で、構内にエレベーターが設置されるなど、バリアフリーな駅に改修されました。  
送迎の車で溢れていた道路もロータリーになり、安全に通行できるようになりました。  
ロータリーの一部に花壇も作られ、以前のように四季折々の花が咲くのが楽しみです。

みんなでつくろう笑顔あふれるやさしいまち

# 豊能町社会福祉協議会



前列左より 下村、堀  
後列左より 木田、森島事務局長、田口（敬称略）

## 『福祉なんでも相談』を行っています

子育てや介護、日常生活の困りごと、ボランティア地域福祉活動など。

## 専門職が丁寧に対応いたします

関係機関・団体と連携して、公的制度ではできないことにも、きめこまかく対応いたします。

### 連絡先

TEL 072-738-5370

FAX 072-738-0524

Eメール [tosya1@smile.odn.ne.jp](mailto:tosya1@smile.odn.ne.jp)

ホームページ <https://toyonosyakyo.jp>

東ときわ台1-2-6 保健福祉センター内



コロナ禍のため、集まってふれあう事業が困難な状況ですが、今までのつながりを大切にしながら地域福祉活動に取り組みます。今後ともよろしくお願いいたします。

## 地区だより

### 東ときわ台

#### 「野菜栽培でつながり」

地区福祉委員会では初の取り組み、社会福祉協議会の見守り支援事業「つながりプラランター」。当日は緊急事態宣言中のため、一般参加を避け、福祉委員が土づくり・苗植えを行い、申込みの方々にお届けしました。



土づくりに奮闘しました！  
“万能とうがらし”は辛くなく、  
どんな料理にも合います

土づくりには、講師の指導のもと、栽培経験のある民生委員・児童委員も大活躍し、女性陣は苗植えに力を発揮。  
お届けした皆さんとともに、声を掛け合いながら収穫を楽しみに育てています。

### 光風台

#### 「お菓子でつながろう」

私たちは、ふだんから誰かとお会いし、おしゃべりをしながら楽しくつながりあっています。でも、今は：それで福祉委員会では、お菓子の宅配を行うことにしました。皆さま、ごゆっくりお楽しみください。  
「お弁当も良かったけど、美味しいお菓子をありがとう。久しぶりに孫娘達に、これ人気のお菓子なのよと自慢しながらおすそわけしました」との声が届きました。



お菓子2種類と  
メッセージカードをつけて

### 新光風台

#### 「見守り・声かけ」

ひとり暮らしの高齢者の皆さんに、長引く自粛で体力などが衰えないよう「フレイル（虚弱）予防セルフチェックカレンダー」を福祉委員で配布しました。



	日	月	2
歩行	○	○	○
体操	×	○	○
散歩	×	○	○
歩行	8	9	
歩行	○	○	○
体操	○	○	×
散歩	×	○	○

このカレンダーは自分でお話・体操・散歩の目標を立て、できた日は○、できなかった日は×を書き込むものです。一日、一週間、一か月の状況が自分自身で確認でき、生活改善につながります。  
お届けする中で、心待ちにしている方もおられました。

# 子育て支援の輪

《小中一貫校開校時の児童数予測》

学年	東地区	西地区	合計
小学1年	10人	40人	50人
2	15	53	68
3	11	62	73
4	14	53	67
5	19	73	92
6	15	60	75
中学1年	22	63	85
2	19	74	93
3	24	95	119
合計	149人	573人	722人

2021年豊能町人口統計表より

豊能町では、令和8年(2026年)4月に小中一貫の義務教育学校の開校を目指して準備が進められています。

こうした環境の変化の中で民児協は、子育て世帯へのあらゆる支援活動を通じて声を拾い上げ、お母さんたちの「温かい居場所づくり」や「世代を超えたつながり」に向けて取り組んでいきます。



## <地域で関わる活動>

- 毎月19日(育児の日)の行事支援：子育て支援プロジェクト
- ファミリーフェスタの開催：民児協、教育委員会共催
- 子育てサロンなどの子育て支援事業：社協、福祉委員会共催
- 小学校の登下校時の見守り支援活動：民児協、ボランティア
- 若い世代によるまちおこし活動との連携：各団体



花の種をみんなでまきます！  
子育て世代を軸に約30人が活動中

通点があります』とのお話し。

## 地域の底力

### 「トヨノ部」

「しめ縄づくり」  
「ひまわり畑」  
「トヨノ部」はこれまで取り組んだ主な活動は「イカ焼き」

地域の活性化に奮闘中の、「トヨノ部」高橋弘樹さんにこれまでの活動を伺いました。世代を超えて一緒に  
『私たちは子育て世代を中心に「まちおこし」部活動』と称し、自分たちが楽しむことを大切にしながら活動しています。

『国道423号線沿いの「ひまわり畑」は、コロナ禍の時期だからこそ、豊能町の自然環境を生かした何かができればと企画。昨年は一カ所で試みましたが、

### 地域の力を結集



カラフルな夏と一緒に！

トヨノ部は令和元年発足。初めての活動「イカ焼き」は、世代交代を考慮しておられたコーラスグループから引き継ぎ、希望ヶ丘の夏祭りです。屋台を出店。次に取り組まれたのは東能勢小学校での「しめ縄づくり」。地元のお母さん方を講師に、地域の伝統文化を授業に展開。連続と受け継がれてきた技を子どもたちに手取り足取り伝えられたとのこと。

今年には豊能町の多くの場所で一斉に花を咲かせるプロジェクトに拡大し、想いに共感してくださった企業や団体、自治会の方々等が、それぞれの場所で種を蒔き、育てていただいています。私たちがだけでは小さな範囲にとどまる活動ですが、同じ思いをもった方が周りに広がることで、地域の力・地域の輪を広げていきたいと思っています。

### 編集後記

本年度も広報部員の多くが交代し、本号の編集にあたりました。未熟さが随所に残るかと思いますが、皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。ワクチン接種が始まりましたが、今暫く注意してお過ごし下さい。

広報部一同